

---

## 中国の記事から（畜産）

---

2006年11月10日号

### 目次

**◎乳業大手の伊利集団、1～9月の営業収入37%増の124億元記録**

**【経済日報 2006年11月01日】**

**◎農業部「動物用医薬品の合格率は76%」**

**【経済日報 2006年11月09日】**

---

**◎乳業大手の伊利集団、1～9月の営業収入37%増の124億元記録**

**【経済日報 2006年11月01日】**

乳業大手伊利集団は、1～9月の営業収入は124億8100万元(37.7%増。前年同期比、以下同じ)、純利益2億9400万元、納税額8億1千万元に達したと発表した。

また、粉ミルク事業の売上は14億4500万元(42.4%増)、アイスクリーム製品の売上はライバルの蒙牛乳業股フン有限公司(蒙牛乳業)が10億1500元だったのに対して20億7300万元(49.8%増)を記録している。伊利集団は全国範囲で生産、販売網を一体化すると共に高級製品開発にも力を入れ、好調な業績につなげている。現在、全国の販売区10カ所で生産拠点を建設し、地元消費者の需要に柔軟に対応する製品供給体制を構築している。

---

**◎農業部「動物用医薬品の合格率は76%」**

**【経済日報 2006年11月09日】**

農業部は、2006年4～6月に動物用医薬品を対象に行った品質サンプリング検査の結果を発表、合格率は1～3月期より1.5ポイント増の76.4%(前年同期より2.1ポイント増)となったことを明らかにした。動物用医薬品の品質は向上しているが無許可の模倣品生産、GMP(薬品生産品質管理規範)認証未取得メーカーが生産するなどの問題が存在している。農業部はメーカーに対して不合格となった製品を処分するよう指示、不合格製品を販売する業者らも処分する。

また、今後の重点監視対象として天津市保靈動物保健品有限公司、保定市冀中獸藥廠、イ坊六旺藥業有限公司、済南古塔獸藥有限公司、湖南韶山世源獸藥廠、四川自貢倍樂瑞克動物藥

業有限公司、成都科銳動物藥業有限公司、四川維爾康動物藥業有限公司らが挙げられている。

本情報は、株式会社日本能率協会総合研究所により  
翻訳された中国の新聞記事をもとに、同社の許可を得て  
独立行政法人農畜産業振興機構が整理したものです。